



第2回進路説明会

渋谷区立鉢山中学校
令和4年10月13日(木)



学校長挨拶

校長 小幡 政明



本日の流れ

- 1 入試基礎知識
- 2 都立入試について
- 3 私立入試について
- 4 事務手続き
- 5 今後の予定（進路関係）



1 入試基礎知識



1 入試基礎知識

(1) 令和5年度入試

入学書類や受験冊子などの「令和5年度」



「令和5年度に入学する生徒」



1 入試基礎知識

(2) 受験と受検

都立入試 → 「受検」

他 → 「受験」



1 入試基礎知識

(3) 親展

親展の押された封筒は
宛先以外の人が
開封してはいけない

= 開封すると無効





志望校決定にあたって

- ①興味・関心を持っていることが学べるか。
- ②将来の夢に向けて必要なことが学べる（資格がとれる）カリキュラムが組まれているか。
- ③現在の学力や適性に見合った学校か。
- ④通学可能な範囲にあるか。
- ⑤校舎や設備が充実している（好ましいと感じる）か。
- ⑥経済的な負担が大きすぎないか。



2 都立入試について



今年度の主な変更点

(1) 出願手続き

入学願書等の提出はインターネットにより行います。（推薦に基づく選抜、第1次募集・分割前期募集）調査書・推薦書などは、中学校が郵送します。

(2) 男女別定員の緩和

男女別定員の内、男女合同で決定する割合を20%にする。



今年度の主な変更点

(3) 東京都中学校英語スピーキングテストの結果活用
総合得点(1020点)
=学力検査(700点)+調査書(300点)+ESAT-J(20点)

(4) 自己PRカードの記入方法
手書きまたは電子ファイルへの入力および印刷による作成



2 都立入試について

① 推薦に基づく入試

② 学力検査
に基づく入試

③ 学力検査に
よらない入試

志望校が第一志望 → 合格者は必ず入学。

※志望校変更はできない！ ※不合格でも一般入試の結果に影響なし

A：一般推薦 (推薦)	B：文化・スポーツ特別推薦 (特別推薦)	C:理数等特別推薦
<ul style="list-style-type: none"> ・中学校からの推薦 ・成績による出願基準なし ・募集枠は学校による(全募集人数の20~30%) 	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校からの推薦・種目ごと推薦基準 ※実施する高校、種目、人数に限りあり ※Aの定員の中にBが含まれている。 ※AとBは同時出願可。(受検料2回分。願書1枚。受検番号2つ。) 	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校からの推薦 ・立川高校で実施 ・研究実績報告書が必要

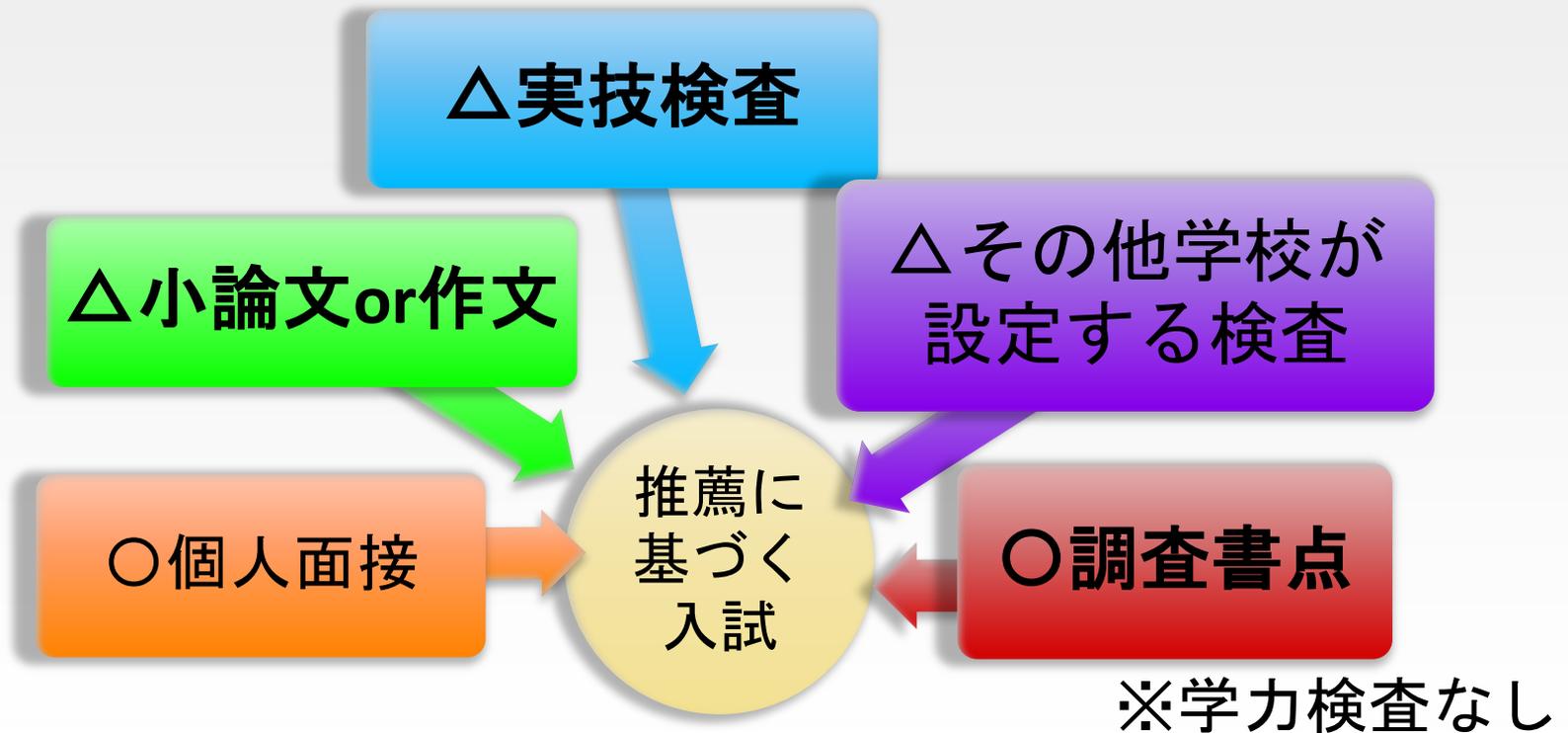


都立推薦利用の約束

- 必ず合格校に入学すること
- 推薦生徒としてふさわしい生活態度であること
- 学習をしっかりと進めること（合格後も同様）



都立推薦入試選考方法





2 都立入試について

① 推薦に基づく入試

② 学力検査
に基づく入試

③ 学力検査に
よらない入試

第一次募集	全日制・定時制ともに同一日程 出願は都立推薦発表後
第二次募集	第一次募集で定員に達しない場合実施 全日制：分割後期募集と同一日程 定時制：3月下旬に実施
分割募集	募集定員：前期・後期に分ける 日程：前期＝第一次募集、後期＝第二次募集 (近隣：田園調布・深沢・日本橋 など)



2 都立入試について

学力検査に基づく入試

① 課程・募集別の教科、学力検査と調査書の比率

課程・募集区分		学力検査の教科	学力検査と調査書の比率
全日制	一次・前期	国・数・英・社・理	7 : 3
	二次・後期	国・数・英	6 : 4
定時制	一次・前期	5教科～3教科	7 : 3または6 : 4
	二次・後期	国・数・英	6 : 4または5 : 5
通信制		各校が定める	各校が定める

注意：学校によっては面接、作文または小論文も実施する場合がある。
ただし、定時制課程、昼夜間定時制課程では面接を必ず実施。



2 都立入試について

学力検査に基づく入試

②調査書点の算出方法

学力検査の教科	1倍	2倍	評定の満点
国・数・英 社・理	国・数・英 社・理	音・美・保体・技家	65点
国・数・英	国・数・英	社・理 音・美・保体・技家	75点

※評定の満点がオール5である場合。



2 都立入試について 学力検査に基づく入試

③マークシートによる解答（鉛筆を準備）

共通問題を使用して学力検査を実施するすべての高校で「マークシート方式」の入試を実施している。

※自校作成校：マークシート方式により実施しない教科がある。

〔問7〕 次の□の中の「あ」「い」に当てはまる数字をそれぞれ答えよ。

右の図1のように、1、2、3、4、5の数字を1つずつ書いた5枚のカードがある。

この5枚のカードから同時に3枚のカードを取り出すとき、取り出した3枚のカードに書いてある数の積が3の倍数になる確率は、

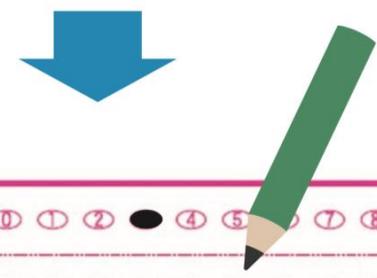
あ
い

である。

ただし、どのカードが取り出されることも同様に確からしいものとする。

図1

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---



1	〔問7〕	あ	あ	①	①	②	●	④	⑤	⑦	⑧	⑨
		い	い	①	①	②	③	④	●	⑥	⑦	⑧



2 都立入試について

① 推薦に基づく入試

② 学力検査
に基づく入試

③ 学力検査に
よらない入試

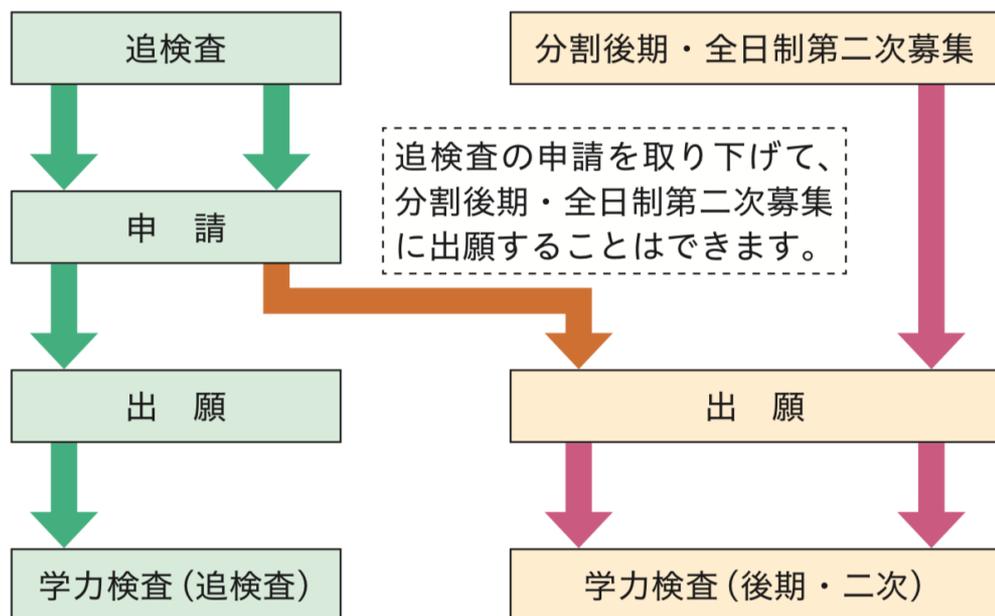
	エンカレッジスクール	チャレンジスクール
教育の 特色	これまで十分に能力を発揮できなかった生徒を育て励ます学校。 <ul style="list-style-type: none">・ 30分授業・ 基礎の徹底・ 実習が多い	不登校、中途退学などを経験し、能力を活かしきれなかった生徒が目標に向かってチャレンジする学校。 <ul style="list-style-type: none">・ 三部制（午前、午後、夜間）・ <u>3～4年間で単位取得後、卒業。</u>
選抜 方法	学力検査なし 調査書＋面接 ＋小論文(or作文)＋実技検査 推薦入試・後期募集あり	学力検査なし 調査書を用いない 志願申告書＋面接＋作文 推薦入試・後期募集なし



2 都立入試について

インフルエンザ等に罹患した場合について

追検査実施の流れ



・ 学校感染症の罹患等により検査を欠席した場合で、追検査を希望する時は、検査当日に担任までご相談ください。

・ 追検査を受検できなかった場合は、追追検査を受検することができます。



3 私立入試について



3 私立入試について

(1) 推薦入試

- ① 受験する私立高校が第1志望であること。
- ② 中学校長の「推薦書」がもらえること。
- ③ 各私立学校が決めている推薦基準に該当すること。
(学校により異なる。)
- ④ 志望する私立高校の個別相談を受けていること。

→合格者は必ず入学

日程・選抜方法は各高校の募集要項を確認してください



私立推薦利用の約束

- 入試相談後の志望校の変更はしないこと
- 必ず合格校に入学すること
- 推薦生徒としてふさわしい生活態度であること
- 学習をしっかりと進めること（合格後も同様）



3 私立入試について

(2) 併願優遇

- ・ 第一志望校（第二志望校まで対象になる場合もあります）が不合格の場合、必ず入学することを条件に、優遇をもらう制度です。
- ・ 個別相談を受けて、受験基準に達しているか確認します。

日程 & 内容：一般入試と同じ

※中学校側との「入試相談」が必要



併願優遇利用の約束

- 入試相談後の志望校の変更はしないこと
- 第一志望校不合格の場合は、必ず併願優遇校に入学すること
- 落ち着いた生活態度であること
- 学習をしっかりと進めること
- 併願優遇校に入学手続き後、他校に出願しないこと



3 私立入試について (3) 一般入試

推薦・併願優遇などの制度を持たない高校の場合
制度を利用しないで受験する場合

都内私立ではほとんどが

学科試験（国・数・英）＋面接



3 私立入試について

(4) 入試相談とは

- ・ 中学校教員が都内私立高校に出向くこと 12月15日（16日）～
→生徒の合否の可能性について相談する。
→**入試相談後は志望先変更不可。出願するという約束をしに行く。**
- ・ **事前に「個別相談」を受けておくことが必要！**
- ・ 内容：成績 欠席・早退・遅刻の回数 検定 部活動 委員会
※成績が不足していても、検定結果・部活動部長・生徒会役員などでプラスなども
※推薦・併願などの制度ない高校もあります。

合格の可能性が不明→私立併願可の高校を併願優遇で受験



3 私立入試について (5) 出願について

受験者本人：出願書類を取り寄せておく

個別相談で渡される or 購入する

→内容を確認 本人：カレンダー等に日程をメモ

12月に担任へ書類一式を提出

→中学校が記入する書類と募集要項のコピー

※出願の書類内容・日程・方法は高校によって異なるので注意！

最近ではWEB出願が増えている



3 私立入試について

(6) 合格発表

高校によって発表方法が異なる。

- ・ 発表日時
- ・ 確認方法
- ・ 手続き内容
- ・ 併願優遇の場合の手続き延期方法

※募集要項でよく確認しましょう！



3 私立入試について (7) 都内私立高校入試の流れ

月	入試の流れ
10	・希望校（複数可）と受験方法（推薦・併願優遇）の決定 ・高校で「個別相談」を受ける。
11	→高校から今後の流れの説明 ※12月の成績が出ると、推薦や併願優遇制度の利用について返事がもらえる。
12	三者面談：希望校の推薦や併願優遇の基準に達したかがわかる 複数校に個別相談に行っていた場合は、一校にしぼる。 12月15日～入試相談開始
1	推薦出願→入試（1月22日～）→発表・手続き 一般入試（併願優遇含む）出願
2	一般入試（2月10日～）→発表手続き （併願優遇は延納手続きが必要な場合も）
3	都立分割前期・一次が不合格だった場合→併願優遇先に入学手続き

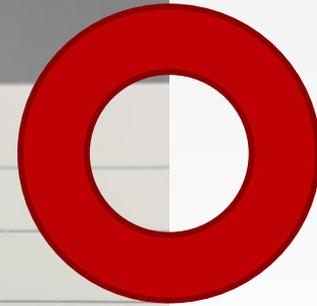


4 事務手続き

(1) 印鑑について



スタンプ印
(シャチハタ)



朱肉で押したものの



4 事務手続き

(2) 書類の作り方

- 押印が必要な正式な書類は、必ず鉛筆で下書き
- 不安であれば先生や保護者の確認
- **清書は黒いペンで（フリクションは×）**
- 下書きを消してから押印、写真を貼る、領収書を貼る
- **書き損じは二重線で消し（修正ペンは×）その上に押印**
- 近くの空いている場所に書き直す



4 事務手続き (3) 出願書類

都立受検	用紙の準備	記入	備考
願書	中学校 ※特別な学校を除く	本人	12月に書き方指導
調査書		中学校	親展、開封厳禁
考査料納付書		本人	納付は本人/保護者
推薦書 (推薦入試)	中学校	中学校	
※特別推薦は本人が用紙を志望校にもらいに行く。			
自己PR カード	中学校	本人	11・12月に書き方指導
※推薦入試、学力検査の際に面接のある学校は出願時、他は入学決定後提出。			



(様式12) (A4判)

受検番号※	コース・科(分野)・部	受検番号※	コース・科(分野)・部
文化・スポーツ等 特別推薦		一般推薦※	
		一般選抜※	

自己PRカード

年 月 日

東京都立 _____ 高等学校長 殿

_____ 立 _____ 中 学 校

氏 名 _____

1 志望理由について

(この学校を志望した理由と入学してから自分が取り組みたいと思うことなどについて『本校の期待する生徒の姿』を参考にして記入しましょう。)

2 中学校生活の中で得たことについて

(中学校生活の中で自分が特に伝えたいことを学校内外で体験したことから選び、そこから自分が得たことについて具体的に記入しましょう。)

3 高等学校卒業後の進路について

(将来の夢や目標、将来なりたい職業など、高等学校卒業後の進路について自分が考えていることを具体的に記入しましょう。)

(注意) 1 志願者が黒のペン又はボールペンで記入する。ただし、摩擦に伴う温度変化等により消色するインクを用いたペン又はボールペンは、使用しないこと。

なお、コピー等鮮明な表記のものは認める。

2 推薦に基づく選抜を志望する者、学力検査に基づく選抜において面接を実施する都立高校を志願する者は、この自己PRカードを出願時に提出する。また、面談の対象となる者、一般の学力検査における引揚生徒の受検についての措置又は定時制成人受検者特別措置により受検する者についても、出願時に提出する。

3 ※欄は記入しないでください。



本校の期待する生徒の姿

学校名	本校の期待する生徒の姿
小山台	<p>本校は「敬愛・自主・力行」の態度を養うことを教育目標に掲げ、向上心にあふれ常日頃から努力を怠らず、自らの目標を達成できる人材の育成に努めています。そこで、次のような生徒の入学を期待します。</p> <ol style="list-style-type: none">1 大学進学への意欲が高く、また、自らすすんで学業に取り組み、目標を達成しようとする志の高い生徒2 学校行事や生徒会・委員会活動、部活動等において、中心的な存在であった生徒、もしくは、何事に対しても真剣な態度で臨み、地道な努力を重ねてきた生徒で、入学後も引き続き努力を続けられる生徒3 諸外国の歴史や文化及び国際交流等に強い興味と関心をもつ生徒 <p>※ 特に推薦選抜においては、上記2に該当する生徒が望ましい。</p>



5 今後の予定（進路関係）

配布されている

第2回進路説明会資料を

ご覧ください。



今後決定するインターネットを活用した出願(推薦に基づく入試及び学力検査に基づく入試のうち第一次募集及び分割前期募集)に係る出願受付期間等については別途定めます。

推薦に基づく入試	全日制 入学願書受付期間 1月12日(木)～ 1月18日(水) 集団面接・個人 面接、個別指導 1月26日(木) 1月27日(金) 合格発表 2月2日(木)	在日外国人生徒対象 <small>(付帯学校、国際高校、国際専修学校、都立国際校、国際専修校、7都府県立国際校、国際専修校)</small> 入学願書受付 1月23日(月)・24日(火) 作文・面接 1月26日(木) 合格発表 2月2日(木)	国際バカロレア(IB)コース(国際高校) 入学願書受付 1月23日(月)・24日(火) 個別説明会・体験 1月26日(木) 1月27日(金) 合格発表 2月2日(木)	
	※在日外国人生徒対象の入試日程は、9月に正式決定の予定です。			
学力検査に基づく入試(第一次募集・分割前期募集)	全日制 入学願書受付期間 2月1日(水)～ 2月7日(火) 取下げ 2月13日(月) 再提出 2月14日(火) 学力検査 2月21日(火) 合格発表 3月1日(水)	定時制 入学願書受付期間 2月1日(水)～2月7日(火) 定時制のうち、以下の昼夜間定時制高校では、出願後の取下げ・再提出により志願変更ができます。 <small>【志願変更ができる高校】 八木木高校、大江戸高校、世田谷専修学校、緑ヶ丘高校、桐ヶ丘高校、小台専修学校、一橋高校、清泉高校、狭山高校、八王子拓真高校、砂川高校</small> 学力検査 2月21日(火) 合格発表 3月1日(水)	外国・引揚生徒対象、在京外国人生徒対象の入試 外国・引揚生徒対象 入学願書受付 2月6日(月)・7日(火) 取下げ 2月13日(月) 再提出 2月14日(火) 学力検査 2月15日(水) 合格発表 2月17日(金)	在京外国人生徒対象(国際高校) 入学願書受付 2月8日(水)・9日(木) 取下げ 2月13日(月) 再提出 2月14日(火) 作文・面接 2月15日(水) 合格発表 2月17日(金)
	外国・引揚生徒対象又は在京外国人生徒対象(国際高校)の志願者は、一般の都立高校の第一次募集・分割前期募集にも出願できます。ただし、外国・引揚生徒対象又は在京外国人生徒対象(国際高校)に合格した場合は、それ以後の都立高校の受検はできません。			
学力検査に基づく入試(分割後期募集・第二次募集)	全日制 入学願書受付 3月6日(月) 取下げ 3月7日(火) 再提出 3月8日(水) 学力検査 3月9日(木) 合格発表 3月15日(水)	定時制 定時制のうち、以下の昼夜間定時制高校では、全日制と同じ日程で分割後期募集を実施します。 <small>【分割後期募集を行う昼夜間定時制高校】 一橋高校、清泉高校、狭山高校、八王子拓真高校(一般枠)、砂川高校</small> 入学願書受付 3月22日(水) 取下げ 3月23日(木) 再提出 3月24日(金) 学力検査 3月27日(月) 合格発表 3月28日(火)	※在京外国人生徒対象の入試、外国・引揚生徒対象の入試、国際バカロレアコースの入試(国際高校)においては、第二次募集を実施しません。 ※「インフルエンザ等学校感染症罹患患者等に対する選抜」は、全日制の第二次募集と同じ日程で実施します(新型コロナウイルス感染症も選抜の対象となります。)。ただし、志願変更はできません。また、分割募集を実施する都立高校においては、選抜を実施しません。選抜等についての詳細は64ページをご覧ください。	

選抜制(一橋高校、新南山牧高校、砂川高校)の入試は、4月上旬に行います。
 定時制・選抜制についての詳細は、10月頃に発行予定の「令和5年度東京都立高等学校定時制課程・選抜制課程入学案内」でお知らせします。



ご清聴ありがとうございました

ご質問がありましたらお問い合わせください。